

麻 酔 科 学

オーガナイザー

M-03-14-L

麻醉科 川股 知之

I 授業の目的

- (1) 生理学と薬理学を基盤に、手術に伴う外科的侵襲の制御と手術中の生体の恒常性維持の必要性およびその方法を理解する。
- (2) 麻醉管理を術前・術中・術後管理からなる周術期管理として理解する。
- (3) 手術を受ける患者の評価とそれを基盤とした麻醉計画を理解する。
- (4) 急性・慢性の痛みの機序と鎮痛法を理解する。

II 到達目標

1. 術前麻醉管理として、術前評価、術前処置、麻醉前投薬を説明できる。
2. 吸入麻醉薬の薬理作用と薬物代謝および麻醉の実際を説明できる。
3. 静脈麻醉薬の薬物作用と薬物代謝および麻醉の実際を説明できる。
4. 筋弛緩薬とその拮抗薬の薬物作用と薬物代謝および麻醉の実際を説明できる。
5. 麻醉導入法と維持法について説明できる。
6. 気道確保法と呼吸モニターについて説明できる。
7. 外科手術および全身麻醉が呼吸生理に及ぼす影響を説明できる。
8. 麻醉中の人工呼吸管理法について説明できる。
9. 麻醉中における循環動態の変化を生理学的に説明できる。
10. 循環モニタリングについて理解し、生体情報の解析と管理について説明できる。
11. 手術中の輸液・輸血管理について説明できる。
12. 一般的な全身麻醉の合併症とその予防法について説明できる。
13. 局所麻醉薬の薬理作用と各種局所麻醉法について説明できる。
14. 脊髄くも膜下麻醉・硬膜外麻醉による呼吸・循環および代謝系に及ぼす影響について理解でき、利点・欠点について説明できる。
15. 各外科の手術に対する特殊麻醉法について説明できる。
16. 痛みの病態生理を理解し、ペインクリニック・緩和ケアにおける疼痛管理を説明できる。
17. 合併疾患の病態と麻醉の関連を理解し、適切な麻醉法の選択について説明できる。

III 講義項目と担当者

1. 麻醉学 総論	麻醉科	川股
2. 特別講義（麻醉と痛みと神経科学）	麻醉科	川股
3. 吸入麻醉	麻醉科	時永
4. 静脈麻醉	麻醉科	時永
5. 局所麻醉と区域麻醉	麻醉科	山崎（亮）
6. 筋弛緩薬	麻醉科	川股
7. 麻醉と呼吸①	麻醉科	水本
8. 麻醉と呼吸②	麻醉科	水本
9. 循環・輸液・そのモニター①	麻醉科	藤井
10. 循環・輸液・そのモニター②	麻醉科	藤井
11. 術前評価と周術期管理	麻醉科	川股
12. 特殊な麻醉①（心臓外科・脳外科・呼吸器外科）	麻醉科	谷奥
13. 特殊な麻醉②（産科・小児科）	麻醉科	吉田（朱）
14. 麻醉科とサブスペシャリティ（ペインクリニック・緩和ケア）	麻醉科	栗山

IV 評価法

期末試験点数と出席態度で評価する。

V 推薦テキスト及び参考書

1. 標準麻醉科学	医学書院	本体	5,200 円
2. TEXT 麻醉・蘇生学	南山堂	本体	7,200 円

1 基盤的資質		2 医師としての基本的資質		3 コミュニケーション能力		4 医学的知識										5 医学の実践										6 医学的(科学的)探究				7 社会貢献														
卒業時コンピテンシ	問題解決型能力	情報技術	語学能力	社会人としての一般教養	倫理観	チーム医療	自己啓発	人間関係の構築	他者への思いやり	情報交換	細胞の構造と機能	人体の構造と機能	人体の発達、成長、加齢、死	疾病の機序と病態	検査・画像診断技術	基本的診察知識	疾病の診断・治療方法	EBMの利用	生体統計、疫学	行動科学・医療経済	法令、研究倫理	患者尊厳	基本的臨床技能	臨床推論・検査所見・画像診断	診療録作成	治療選択	救急医療	緩和・終末期・看取りの医療	介護と在宅医療	患者説明	医療安全・感染予防	予防医学	副作用・薬害	ブレインテーション技能	和歌山県医療	保健制度	基礎医学研究	臨床医学研究	社会医学研究	研究成果の公表	研究倫理の実践	地域貢献	福祉活動	ボランティア活動
	レベルC	レベルC	レベルC	レベルC	レベルB	レベルC	レベルC	レベルC	レベルC	レベルC	レベルB	レベルB	レベルB	レベルB	レベルB	レベルB	レベルB	レベルF	レベルF	レベルC	レベルC	レベルB	レベルB	レベルC	レベルC	レベルC	レベルC	レベルF	レベルC	レベルC	レベルC	レベルC	レベルB	レベルF	レベルF	レベルC	レベルC	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF	レベルF
	麻酔科学																																											

講 義 日 程 表

麻酔科学

No.	月日	曜日	時限	項 目	担 当 科	担当
1	R5.11.30	(木)	2	総論	麻酔科	川股
2	R5.11.30	(木)	3	吸入麻酔	麻酔科	時永
3	R5.12.1	(金)	4	静脈麻酔	麻酔科	時永
4	R5.12.1	(金)	5	筋弛緩薬	麻酔科	川股
5	R5.12.5	(火)	2	麻酔と呼吸①	麻酔科	水本
6	R5.12.5	(火)	3	麻酔と呼吸②	麻酔科	水本
7	R5.12.7	(木)	2	区域麻酔と局所麻酔	麻酔科	山崎(亮)
8	R5.12.7	(木)	3	循環・輸液・そのモニター①	麻酔科	藤井
9	R5.12.8	(金)	4	循環・輸液・そのモニター②	麻酔科	藤井
10	R5.12.8	(金)	5	特殊な麻酔②(産科・小児科)	麻酔科	吉田(朱)
11	R5.12.12	(火)	2	特殊な麻酔①(心臓外科・脳外科・呼吸器外科)	麻酔科	谷奥
12	R5.12.12	(火)	3	術前評価と周術期管理	麻酔科	神田(浩)
13	R5.12.14	(木)	2	麻酔科とサブスペシャリティー(ペインクリニック・緩和ケア)	麻酔科	栗山
14	R5.12.14	(木)	3	特別講義(麻酔と痛みと神経科学)	麻酔科	川股
15	R5.12.22	(金)	4,5	本試験		